

一橋大学大学院言語社会研究科・延世大学校人文学研究院

共同国際ワークショップ「〈書くこと〉と権力の生成」

★ 日時：2013年12月21日（土）13:00～18:00

★ 場所：一橋大学東キャンパス国際研究館5階ML会議室

第一部：近代中国における〈書くこと〉の運命 13:00～14:45

●鈴木将久（すずき・まさひさ／一橋大学大学院言語社会研究科教授）

「近代中国における革命と言語」

●鄭晋培（チョン・ジンベ／延世大学校中語中文学科教授）

「魯迅における〈書くこと〉のアポリア」

*コメンテーター：糟谷啓介（一橋大学大学院言語社会研究科教授）

14:45～15:00 休憩

第二部：交錯する文字と権力 15:00～16:45

●荒井幸康（あらい・ゆきやす／亜細亜大学非常勤講師）

「モンゴル諸民族、ソヴィエト初期言語政策にみる文字と政治」

●李田京（イ・ジョンギョン／延世大学校人文学研究院 HK 研究教授）

「口訣と知識権力の形成——四書諺解を中心に」

*コメンテーター：フフバートル（昭和女子大学教授）

16:45～17:00 休憩

全体討論：17:00～18:00

★ 司会：イ・ヨンスク（一橋大学大学院言語社会研究科教授）